

Mate 2012 第18回 「エレクトロニクスにおけるマイクロ接合・実装技術」 シンポジウム 「環境エコ社会を支えるエレクトロニクス技術」 参加者募集

主催:(社) 溶接学会 マイクロ接合研究委員会
共催:(社)エレクトロニクス実装学会,(社)高温学会 微細加工研究情報委員会,(一社)日本機械学会 高密度エレクトロニクス実装における接合信頼性設計と熱制御に関する研究分科会,(社)日本塑性加工学会 接合・複合分科会,(社)日本電気制御機器工業会, エレクトロニクス生産科学学会準備会, レーザ加工学会

開催趣旨

日本のエレクトロニクス産業は、この20年間、高機能化、高信頼化、小型化、低コスト化の技術開発に支えられた新たな電子デバイス・部品を組み込んだ電子システム創成の下、日本の高度成長を牽引してきました。今後も日本が世界を先導し続けるには、生産技術を科学的に探求することはもちろんのこと、既存の学問領域、設計・生産技術などの領域を越えて、エレクトロニクスを取巻く科学技術、経営・生産システム、価値システム、などの広い範囲を取り込んだグローバルな最適化とそれに基づくシステムインテグレーションが不可欠になってきています。本シンポジウムでは、これら生産技術に関する最新の研究・開発に関する研究者相互の情報交換の場をより広くかつ定期的に持ち、生産の科学と技術の進展を促すことを目的として企画開催されます。

日時:平成24年1月31日(火) 8:50～17:30
平成24年2月1日(水) 9:00～17:50

会場:パシフィコ横浜 会議センター
横浜市西区みなとみらい 1-1-1

シンポジウム参加登録費 (論文集代を含む)

○主催・共催団体加入会社	: 20,000 円
○協賛学協会会員会社	: 30,000 円
○論文口頭発表者	: 15,000 円
○大学・国公立研究機関	: 15,000 円
○学生	: 5,000 円
○シニア (65 歳以上)	: 10,000 円
○その他 (一般)	: 40,000 円

シンポジウム参加申込方法

下記シンポジウム URL より平成24年1月20日(金)までに参加登録を行ってください。

<http://www.toptour.co.jp/conv/3903/mate2012/>

問合せ、申込先

トップツアー株式会社 東京法人東事業部 内

Mate 2012 事務局

Mate 2012 担当 福田, 滝田

TEL: 03-3516-2669

E-mail: mate2012@toptour.co.jp

参加申込締切日:平成24年1月20日(金)

シンポジウム URL

<http://www.toptour.co.jp/conv/3903/mate2012/>

プログラム (セッション名と発表件数)

●プレナリーセッション

1. スマートシティを支えるエネルギー管理システムの動向

(株)日立製作所 河野 克己)

2. 普及が進む太陽電池の研究開発動向と将来展望

(富士電機株) 吉田 隆)

3. エレクトレット材料を用いた小型環境振動発電デバイスの開発

(オムロン株) 正木 達章)

●企画講演 8 件

●ポスターセッション 20 件

●論文発表 79 件



Best Author 賞 (JWS Best Author Award) の推薦について

下記により Best Author 賞の推薦を募集いたします。

本年第1号（1月号）から第8号（12月号）までに会誌に掲載された記事の中から優秀と認められるものを、巻号、題名、著者、推薦理由を記して、1編、編集委員会宛ご推薦下さい。

【賞の概要】

会誌「溶接学会誌」に発表された記事のうち、特に多数の会員の研鑽、及び、学術、技術の向上、普及に貢献した記事の著者に授与される。

【選考委員】

同賞選定委員会

委員長：会誌編集委員長

委員：編集委員より数名（各分野代表＋総合企画＋

副委員長）

【選考方法】

会誌編集委員および会員モニタの推薦による記事の中から選定委員会で選定する。

【選考基準】

溶接学会誌の本年第1号（1月号）から第8号（12月号）までに掲載された記事の中から、優秀と認められるものを、原則として毎年数編以内選定する。

【表彰等】

4月通常総会席上で表彰、賞状の贈呈。

【推薦書送付先】

（社）溶接学会 編集委員会宛



WEB掲載の溶接学会論文集29巻(平成23年度)の印刷物の購入について

溶接学会論文集は、平成19年1月より印刷物での発刊に代わってホームページ上にてWEB版として発刊されております。

印刷物にて一年分を纏めたものを購入される方は、下記により、平成24年3月31日までにお申込み下さいますようお願いいたします。

溶接学会論文集29巻(平成23年度)

【価格】 15,000円/年1冊(税込・送料別)

【申込先】 「お名前(会社名)」「送付先住所」「冊数」
をご明記の上、FAXにてお申込み下さい。

日本印刷出版株式会社 TEL: 06-6441-0075

FAX: 06-6443-5815

社団法人溶接学会規則改定(年会費改定)について

理事会議決 平成23年3月28日
総会議決 平成23年4月21日

社団法人溶接学会規則第17条を下表のとおり改定することになりました。

現 行	改 定	備 考
第17条 定款第14条の入会金、会費については以下のとおりとする。	第17条 定款第14条の入会金、会費については以下のとおりとする。	
1. 入会金	1. 入会金	
正員 1,000円	正員 1,000円	
学生員 1,000円	学生員 1,000円	
2. 年会費	2. 年会費	
正員 10,000円	正員 <u>12,000円</u>	正員年会費
学生員 5,000円	学生員 <u>6,000円</u>	学生員年会費
賛助員 1口40,000円を1口以上	賛助員 1口40,000円を1口以上	

※年会費改定の実施は、平成24年度年会費納付からとします。

【改定理由】

溶接学会は、平成18年(2006)年に賛助員年会費の改定(値上げ)をさせて頂きましたが、正員、学生員の年会費は昭和57年(1982)年以来約30年間据置きでした。

一方、全国大会や講習会を充実し、論文集のWEB化対応などを推進するとともに、ホームページの開設など会員へのサービス向上にも努めてまいりました。

しかし、他学会と同様に昨今の会員数の減少は避けられない状況であり、財務状況は年々厳しくなっています。今後、より一層会員サービスを向上させるためには、システム投資が必要不可欠であり、さらに若手育成を含めた活性化のためにも財源が必要な状況です。

そのため、平成24年度に予定している新しい法人制度への移行に合わせ、他学会並みのレベルに正員および学生員の年会費を改定いたしますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。